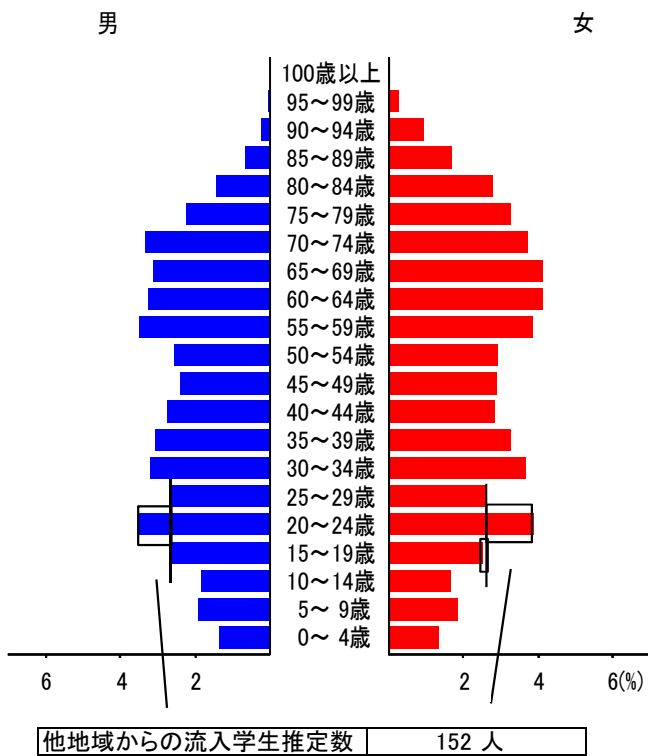
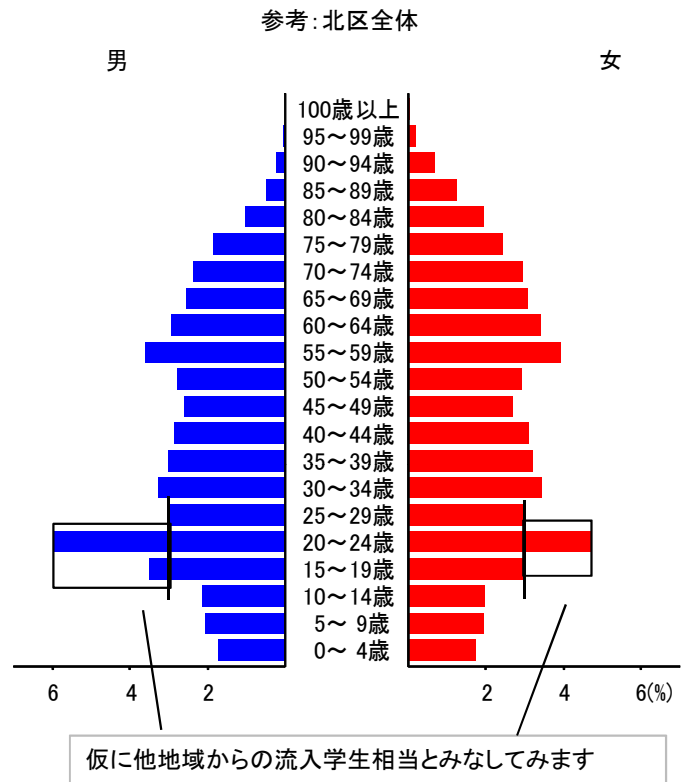


紫野学区 国勢調査(平成17年)からみる学区状況

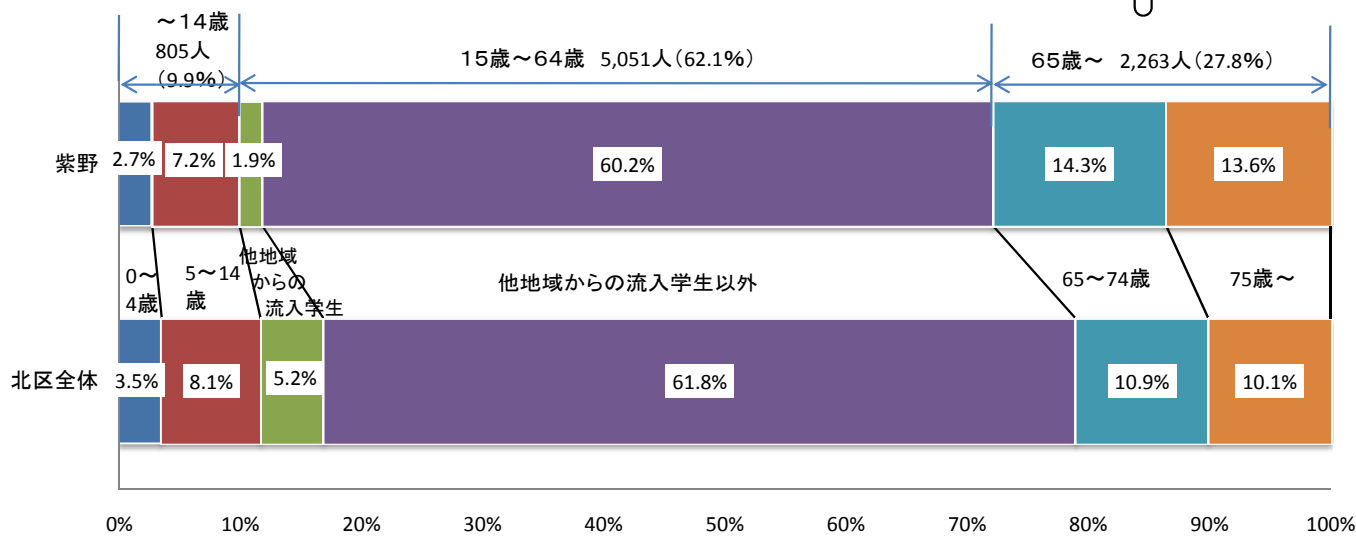
人口ピラミッド



	紫野学区 人口		
	総数	男	女
総数	8,132	3,722	4,410
0～4歳	220	109	111
5～9歳	303	155	148
10～14歳	282	148	134
15～19歳	422	216	206
20～24歳	600	282	318
25～29歳	435	220	215
30～34歳	556	258	298
35～39歳	513	249	264
40～44歳	452	221	231
45～49歳	430	196	234
50～54歳	447	208	239
55～59歳	598	285	313
60～64歳	598	264	334
65～69歳	587	253	334
70～74歳	573	271	302
75～79歳	451	184	267
80～84歳	343	117	226
85～89歳	188	52	136
90～94歳	94	18	76
95～99歳	24	2	22
100歳以上	3	1	2
年齢不詳	13	13	-
(再掲)			
15歳未満	805	412	393
15～64歳	5,051	2,399	2,652
65歳以上	2,263	898	1,365



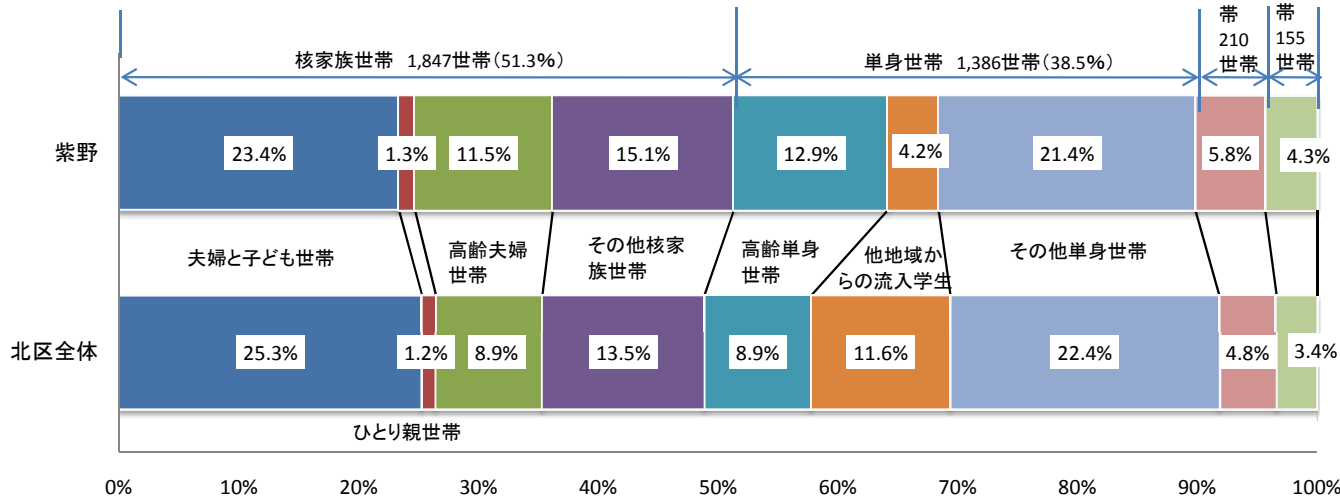
年齢別人口割合



他地域からの流入学生を以下のとおり推定数を算出しています。
 $(20\sim24歳人口 - 25\sim29歳人口) + (15\sim19歳人口 - 25\sim29歳人口)$
 値が0よりも低くなれば、流入学生は0とみなしています

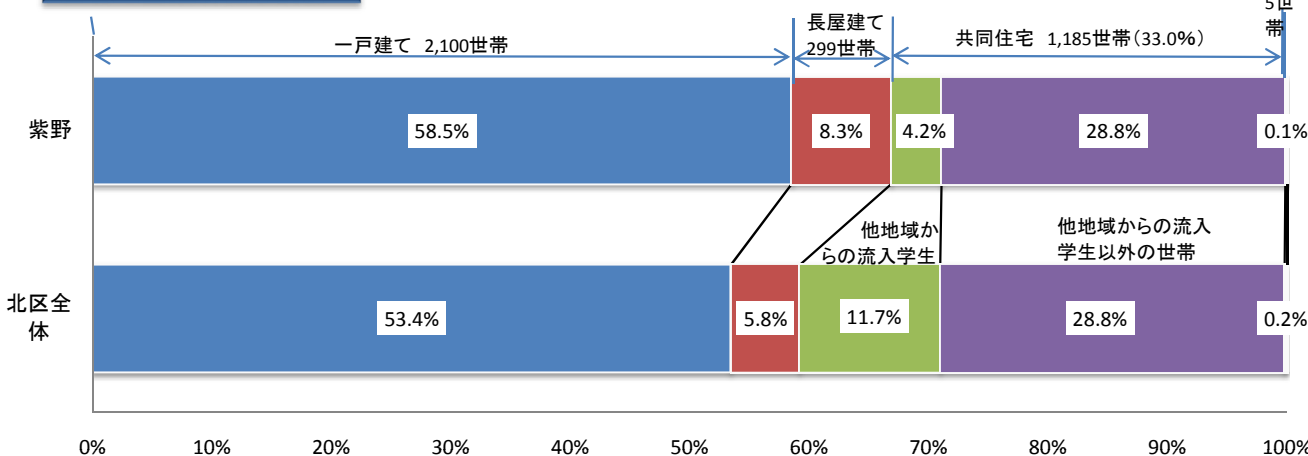
- ・人口は中程度であるが、南部地域では一番多い。
- ・高齢化率は27.8%で、南部地域の中でも高い方である。
- ・55歳以上人口は42.4%である。
- ・65～74歳人口割合、75歳以上人口割合ともに北区の中で高い方である。
- ・15歳未満人口割合は北区全体の率よりも若干少ない。
- ・15～64歳までの生産年齢人口の割合は北区の中で低い方である。

家族形態別世帯割合



- ・世帯数は3,598世帯で北区の中では中程度の規模であるが、南部地域では多い方である。
- ・夫婦と子ども世帯形態が一番多いが、その割合は北区全体の率を少し下回る程度である。
- ・高齢夫婦世帯と高齢単身世帯の割合はともに、北区の中では高い方である。
- ・他地域からの流入学生の割合は北区全体より低く、単身世帯の割合は北区全体の割合よりも4.5ポイント低く、北区の中で低い方である。
- ・三世帯世帯の割合は北部地域に続いて高く、南部地域では元町とともに一番高い。

住居の種類別世帯割合



- ・一戸建ての割合は北区の中で高い方である。
- ・長屋建ての割合が北区の中で三番目に高い。
- ・共同住宅の割合は北区の中で低い方である。

※他地域からの流入学生は、仮に共同住宅に入れてあります。